

道徳教育「人間としての在り方生き方についての
考えを深める道徳教育の進め方（高等学校）」

人間としての在り方生き方についての 考えを深める道徳教育の在り方

国立教育政策研究所
教育課程調査官 飯塚 秀彦
(併任) 文部科学省教科調査官

本日の内容

2

- 1 子供たちが生きる未来
- 2 高等学校における
道徳教育
- 3 道徳教育推進教師の役割

1 子供たちが生きる未来

3

今世紀は、新しい知識・情報・技術が社会のあらゆる領域での活動の基盤となっている知識基盤社会と言われており、人工知能（AI）、ビッグデータ、Internet of Things(IoT)、ロボティクス等の先端技術が高度化してあらゆる産業や社会生活に取り入れられ、**社会の在り方そのものが現在とは「非連続的」と言えるほど劇的に変わるとされるSociety 5.0 時代の到来が予想されています。**

1 子供たちが生きる未来

4

…**社会の在り方そのものが現在とは「非連続的」と言えるほど劇的に変わるとされるSociety 5.0 時代の到来が予想されています。**

このような急激な社会的な変化が進む中で、子供たちが**変化を前向きに受け止め、豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手として、予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を一層確実に育成することが求められており、それに対応し、学校教育も変化していかなければなりません。**

諮問「新しい時代の初等中等教育の在り方について」(平成31年4月17日)

1 子供たちが生きる未来

5

2019年1月1日
～6月31日(181日)

Q：上記期間中、日本経済新聞に**AI**が含まれる記事は何件あったか？(電子版含む)

3,032件

1 子供たちが生きる未来

6

AI時代

子供たちが学校で身に付けるべきことは、どんなことだと考えますか？

これからの時代においては、社会を構成する主体である一人一人が、高い倫理観をもち、人間としての生き方や社会の在り方について、**多様な価値観の存在を認識しつつ、自ら考え、他者と対話し協働しながら、よりよい方向を模索し続ける**ために必要な資質・能力を備えることが求められている。子供たちのこうした資質・能力を育成するために、**道徳教育はますます重要**になっていると考えられる。

中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について(答申)」
(平成28年12月21日)

AI…膨大なデータから最適解を導き出す。

**人間に必要なのは
最適解か？
納得解**

納得解の一つのイメージ

**Aさんの
人生観
世界観
価値観**

**Bさんの
人生観
世界観
価値観**

**考え、議論する
プロセスを通じて**

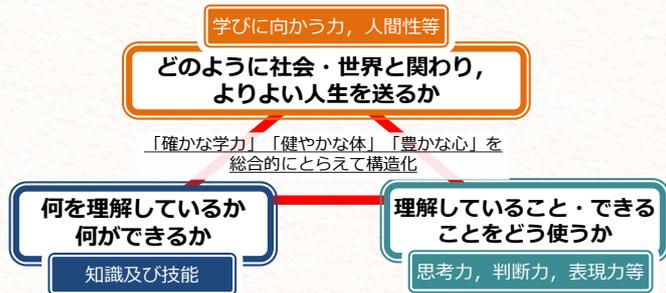
これからの時代においては、社会を構成する主体である一人一人が、高い倫理観をもち、人間としての生き方や社会の在り方について、**多様な価値観の存在を認識しつつ、自ら考え、他者と対話し協働しながら、よりよい方向を模索し続ける**ために必要な資質・能力を備えることが求められている。子供たちのこうした資質・能力を育成するために、**道徳教育はますます重要**になっていると考えられる。

中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について(答申)」
(平成28年12月21日)

- 1 子供たちが生きる未来
- 2 高等学校における
道徳教育
- 3 道徳教育推進教師の役割

**高等学校で
道徳教育が
なぜ、必要なのか？**

学習する子供の視点に立ち、育成を目指す資質・能力の要素を三つの柱で整理



【参考】学校教育法第30条第2項

生涯にわたり学習する基礎が培われるよう、**基礎的な知識及び技能**を習得させるとともに、**これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力**をほぐくみ、**主体的に学習に取り組む態度**を養うことに、特に意を用いなければならない。

学びに向かう力、人間性等

どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

社会と関わりながら、自らの力で人生を歩み始めようとする高校生が、**自身の人生を考える時間**を、高校においてどの程度確保されているだろうか？

これからの時代においては、社会を構成する主体である一人一人が、高い倫理観をもち、**人間としての生き方や社会の在り方**について、**多様な価値観の存在を認識しつつ、自ら考え、他者と対話し協働しながら、よりよい方向を模索し続ける**ために必要な資質・能力を備えることが求められている。子供たちのこうした資質・能力を育成するために、**道德教育はますます重要**になっていると考えられる。

中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について(高中)」(平成28年12月21日)

担任として
部活動の顧問として
様々な生徒とのかかわりの中で

人間として大切なこと
生徒に伝えていませんか？

個々の教員がすればいいんじゃないの？

協働

イ 道德教育に関する配慮事項

(ア) 道德教育は、学校の教育活動全体で行うことから、**全体計画の作成**においては、**校長の方針の下に、道德教育推進教師を中心に、全教師が協力して道德教育を行うこと**。その際、公民科の「**公共**」及び「**倫理**」並びに**特別活動**が、**人間としての在り方生き方に関する中核的な指導の場面**であることを示した。

『高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 総則編』

➤ 道德教育と道德科

道德教育

学校教育全体を

通じて行われる

道德科(特別の教科 道德)

道德教育の要

小中のみ

➤ 小中学校における道德教育と道德科



特別の教科 道德

平成30年度から

令和元年度から



中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改訂及び必要な方策等について(答申)」(平成28年12月21日)

道德教育のイメージ

別添16-4

「道德科における見方・考え方」様々な事象を道德的価値観を基に自己との関わりで(広い視野から)多面的・多角的に捉え、自己(人間としての)生き方について考えること

高等学校: 道德教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、「**道德的価値観の理解を基に、自分の自身の選択や判断(態度や意思)を人間としての在り方(生き方)を主体的に考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道德性を養うこと**を目標とする。

中学校: 道德教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、**人間としての生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道德性を養うこと**を目標とする。

小学校: 道德教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、**自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道德性を養うこと**を目標とする。

幼稚園: 道德教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、**自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道德性を養うこと**を目標とする。

97

➤ 道德教育の目標 (高等学校)

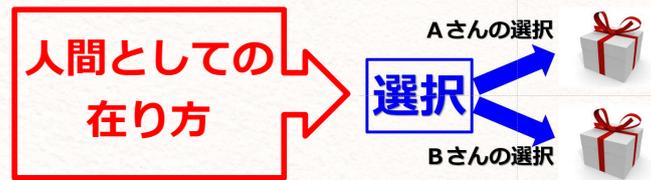
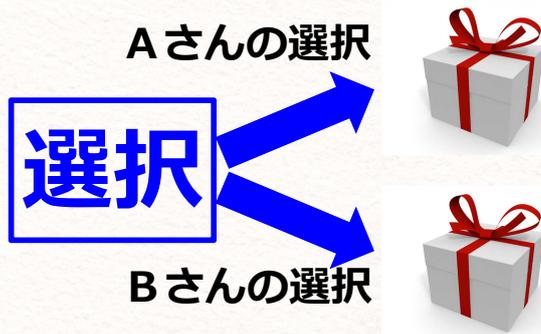
道德教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、**人間としての在り方(生き方)を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道德性を養うことを目標**とすること。

(『高等学校学習指導要領(平成30年告示)』)

中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改訂及び必要な方策等について(答申)」(平成28年12月21日)

参考 「人間としての在り方(生き方)」について

学習指導要領上の記述	趣旨(学習指導要領解説より)
高等学校 人間としての在り方(生き方)についての考えを深める	・生きる主体としての自己を確立し、自らの人生観・世界観ないし価値観を形成し、主体性をもって生きたいという意欲を高める(高等学校学習指導要領解説 総則編 p 18)
中学校 人間としての生き方についての考えを深める	・人生の意味をどこに求め、いかによりよく生きるかという人間としての生き方を主体的に模索する ・人間についての深い理解を根として行為の主体としての自己を深く見つめる(中学校学習指導要領解説 特別の教科 道德編 p 16-17)
小学校 自己の生き方についての考えを深める	・道德的価値に関わる事象を自分自身の問題として受け止められるようにする ・他者との関わりや身近な集団の中で自分の特徴などを知り、伸ばしたい自己について深く見つめる ・これらの生き方の課題を考え、それを自己の生き方として表現していくこととする思いや願いを深める(小学校学習指導要領解説 特別の教科 道德編 p 18)



自分自身に固有な選択基準ないし判断基準、つまり、人生観、世界観ないし価値観

『高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 総則編』
第3章 第1節 2 (2) ③ 道徳教育の目標

…，社会の変化に対応して**主体的に判断し行動し**うるためには，**選択可能**ないくつかの生き方の中から自分にふさわしく，しかもよりよい生き方を選ぶ上で必要な，**自分自身に固有な選択基準ないし判断基準をもたなければならない**。

…，生徒一人一人が**人間存在の根本性格を問うこと**，すなわち**人間としての在り方を問うこと**を通して**形成されてくる**。

イ 道徳教育に関する配慮事項

(ア) 道徳教育は，学校の教育活動全体で行うことから，**全体計画の作成**においては，**校長の方針の下に，道徳教育推進教師を中心に**，全教師が協力して道徳教育を行うこと。その際，公民科の「**公共**」及び「**倫理**」並びに**特別活動**が，**人間としての在り方生き方に関する中核的な指導の場面**であることを示した。

『高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 総則編』

➤ 「公共」

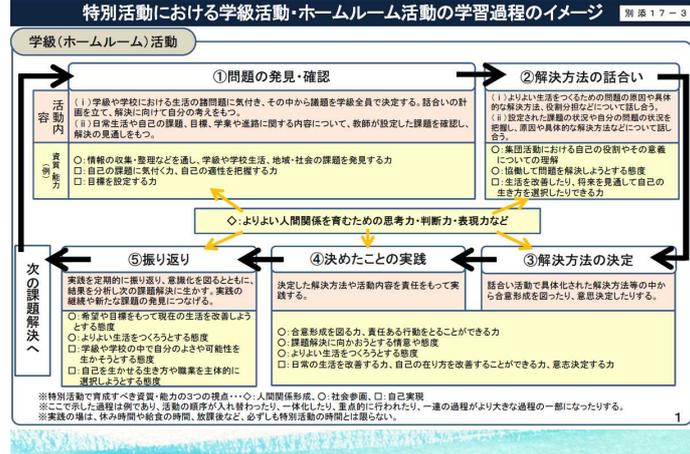
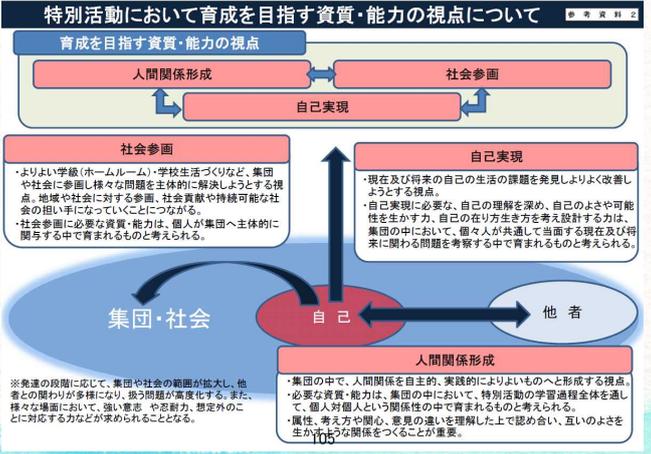
A 公共の扉

(2) 公共的な空間における人間としての在り方生き方
主体的に社会に参画し，他者と協働することに向けて，幸福，正義，公正などに着目して，課題を追究したり解決したりする活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

- (ア) 選択・判断の手掛かりとして，**行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方**や，**行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方**などについて理解すること。
- (イ) 現代の諸課題について自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け，(ア)に示す考え方を活用することを通して，**行為者自身の人間としての在り方生き方について探求することが，よりよく生きていく上で重要であることについて理解すること**。

**特別活動の充実を
図っていますか？**



本日の内容

- 1 子供たちが生きる未来
- 2 高等学校における
道德教育
- 3 道德教育推進教師の役割

3 道德教育推進教師の役割

担任として
部活動の顧問として
様々な生徒とのかかわりの中で
**人間として大切なこと
生徒に伝えていきますよね?**

3 道德教育推進教師の役割

教育基本法

第1条 教育の目的は**人格の完成**を
目指し、...

学校におけるすべての教育
活動には、**道德的価値が含まれている。**

だけど...

3 道德教育推進教師の役割

含まれる道德的価値が

- ・断片的 →つなげる
- ・表面的 →深める
- ・一過性 →繰り返す
- ・見ているが
見えていない
→見える化, 共有化

中学校の道徳科の内容項目

A 主として自分自身に関わること

- (1) 自主, 自律, 自由と責任
- (2) 節度, 節制
- (3) 向上心, 個性の伸長
- (4) 希望と勇気, 克己と強い意志
- (5) 真理の探究, 創造

B 主として人との関わりに関すること

- (6) 思いやり, 感謝
- (7) 礼儀
- (8) 友情, 信頼
- (9) 相互理解, 寛容

中学校の道徳科の内容項目

C 主として集団や

社会との関わりに関すること

- (10) 遵法精神, 公德心
- (11) 公正, 公平, 社会正義
- (12) 社会参画, 公共の精神
- (13) 勤労
- (14) 家族愛, 家庭生活の充実
- (15) よりよい学校生活, 集団生活の充実

中学校の道徳科の内容項目

C 主として集団や

社会との関わりに関すること

- (16) 郷土の伝統と文化の尊重
郷土を愛する態度
- (17) 我が国の伝統と文化の尊重
国を愛する態度
- (18) 国際理解, 国際貢献

中学校の道徳科の内容項目

D 主として生命や自然

崇高なものとの関わりに関すること

- (19) 生命の尊さ
- (20) 自然愛護
- (21) 感動, 畏怖の念
- (22) よりよく生きる喜び

**自校の特色ある教育活動と
関連する内容項目は？**

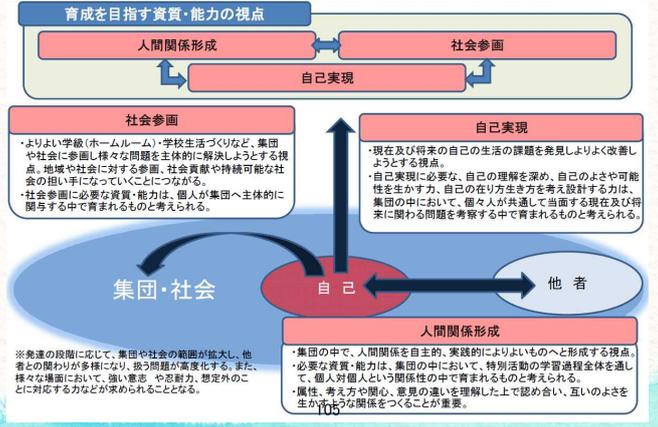
**日々道徳教育につながる活動
を行っている！**

→行っている道徳教育を
見える化し, 共有！
→共有したことを**つなげる！**

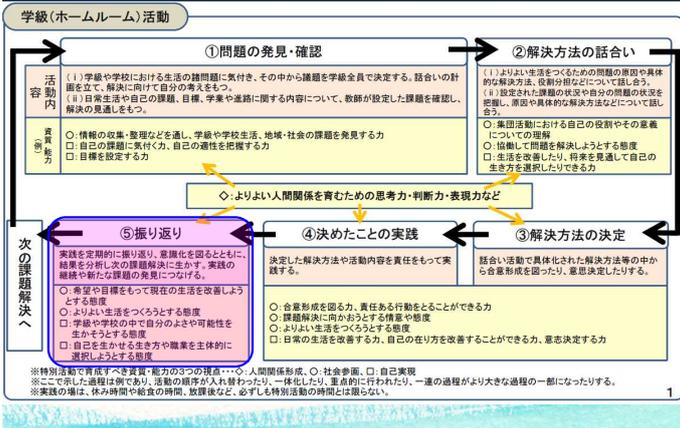
- ・ **道徳教育の全体計画の作成に関すること**
- ・ 全教育活動における道徳教育の推進, 充実に関すること
- ・ 道徳教育用教材の整備・充実・活用に関すること
- ・ 道徳教育の情報提供や情報交換に関すること
- ・ 道徳教育の全体計画の公開など家庭や地域社会との共通理解に関すること
- ・ 道徳教育の研修の充実に関すること
- ・ 道徳教育の全体計画の評価に関すること

特別活動の充実を！

特別活動において育成を目指す資質・能力の視点について



特別活動における学級活動・ホームルーム活動の学習過程のイメージ



自己実現

〈社会人講話〉

事前学習で
焦点化

- ①**焦点化**し、内容の振り返り
→なぜ、そのような選択をしたのだろうか？
→なぜ、諦めなかったのだろうか？
- ②**多面的・多角的**に考えさせる
→異なる立場だったら？
- ③**自分事**として捉えさせる
→自身の過去や将来と重ね合わせる

道徳科の目標(中学校)

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、**道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習**を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

初等中等教育におけるeポートフォリオを用いた学習・評価の共同研究(ベネッセ)

○生徒の振り返り質の壁

- 内省への壁**…自主的には振り返らない
- 気づきへの壁**…単なる感想で終わる
- 教訓への壁**…気づいても、見方・考え方が変わらない

内省への壁…自主的には振り返らない

→振り返りの機会設定

気づきへの壁…単なる感想で終わる

→他者の視点を入れる

例) 教員からの声かけ
グループで共有

主体的・対話的で深い学び

教訓への壁…気づいても見方・考え方が変わらない

→総括する機会の設定
例) 学期ごと、年度末

メタ認知 + 成長実感

特別活動において育成を目指す資質・能力の視点について

育成を目指す資質・能力の視点

人間関係形成

社会参画

自己実現

社会参画
・よりよい学級(ホームルーム)・学校生活づくりなど、集団や社会に参画し様々な問題を主体的に解決しようとする視点。
・地域や社会に対する参画、社会貢献や持続可能な社会の担い手になっていくことにつながる。
・社会参画に必要な資質・能力は、個人が集団へ主体的に関与する中で育まれるものと考えられる。

自己実現
・現在及び将来の自己の生活の課題を発見しよりよく改善しようとする視点。
・自己実現に必要な、自己の理解を深め、自己のよさや可能性を生かす力、自己の在り方生き方を考え設計する力は、集団の中において、個々人が共通して直面する現在及び将来に関わる問題を考察する中で育まれるものと考えられる。

集団・社会

自己

他者

人間関係形成

※発達段階に応じて、集団や社会の範囲が拡大し、他者との関わりが多様になり、扱う課題が高度化する。また、様々な場面において、強い意志 や忍耐力、想定外のことに対応する力などが求められることとなる。

・集団の中で、人間関係を自主的、実践的によりよいものへと形成する視点。
・必要な資質・能力は、集団の中において、特別活動の学習過程全体を通して、個人対個人という関係性の中で育まれるものと考えられる。
・属性、考え方や関心、意見の違いを理解した上で認め合い、互いのよさを生かすような関係性をつくるのが重要。

➤社会参画

〈生徒会活動〉

- ① **焦点化**し、見通しをもたせる
→ **視点を決めて**行事等の企画・立案
- ② **多面的・多角的**に考えさせる
→ 様々な立場から検討
- ③ **自分事**として捉えさせる
→ どのように関わるか

しっかり振り返り

取っ掛かりを見つけて
はじめてみましょう！